

## 令和6年度PM2.5・光化学オキシダント情報試験送信実施要領

### 1 目的

大気汚染物質である微小粒子状物質（PM2.5）濃度が上昇した場合の「注意喚起」の周知及び光化学オキシダント濃度が上昇した場合の「光化学オキシダント注意報」の発令が円滑に行われるよう、注意喚起等の試験送信を実施するものとする。

また、注意喚起等の周知手段である、いわてモバイルメール・岩手県大気汚染情報（以下「モバイルメール」という。）の各機関における登録を促し、迅速かつ的確な情報伝達環境を確保することにより健康被害の抑制に資するものとする。

### 2 実施日時

令和6年4月26日（金）10時10分から11時30分まで

### 3 対象機関

別図1に掲げる機関とする。（「PM2.5注意喚起等実施事務処理要領」別記4並びに「岩手県光化学オキシダント注意報発令時等事務処理要領」別記4及び5の「注意喚起（発令等）通知機関」及び「モバイルメール周知対象機関」が対象。※医師会はPM2.5のみ通知機関となっている。

なお、住民、医師会及び報道機関への情報提供・周知は本試験の対象としない。

### 4 試験送信等の事前周知

各機関は、実施日までに、別図1の事前周知系統に従い、試験送信の実施と関係職員等のモバイルメールへの登録の徹底について周知を実施する。周知に係る通知文例は別紙1（行政機関向け）又は別紙2（学校等の施設向け）のとおり。

### 5 緊急時等の想定

#### (1) 微小粒子状物質（PM2.5）注意喚起の試験送信

微小粒子状物質（PM2.5）高濃度に関する情報について、経過を次のとおり想定する。

10:10 全測定局においてPM2.5濃度が注意喚起実施基準（1時間値の平均値が $85\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えると予想される状態）に達した状況。

【注：実際の注意喚起では、午前7時過ぎ又は午前12時過ぎ、以降毎正時に注意喚起実施基準に該当しているかを判断】

10:20 県内全域（内陸北部、内陸南部、沿岸北部、沿岸南部）にPM2.5注意喚起を実施。（試験FAX及び試験メールを送信） ※受信報告不要、試験終了

#### (2) 光化学オキシダント注意報発令の試験送信

光化学オキシダント注意報の発令について、FAX及びモバイルメールを送信する。なお、高濃度情報は、既に連絡済であることとする。

11:30 県内全域（盛岡・二戸、花北・遠野、奥州金ケ崎、両磐、沿岸）に光化学オキシダント注意報を発令。（試験FAX及び試験メールを送信） ※受信報告不要、試験終了

### 6 試験送信の実施内容

県庁環境保全課は、PM2.5注意喚起情報及び光化学オキシダント注意報発令を別図2の注意法発令等の試験送信の伝達系統に従って、FAX及びモバイルメールを試験送信する（一部電話連絡を併用）。

各機関は、FAX又はメールの受信確認を行い、30分経過しても受信できない場合には通信状況、モバイルメール登録状況等を確認する。